



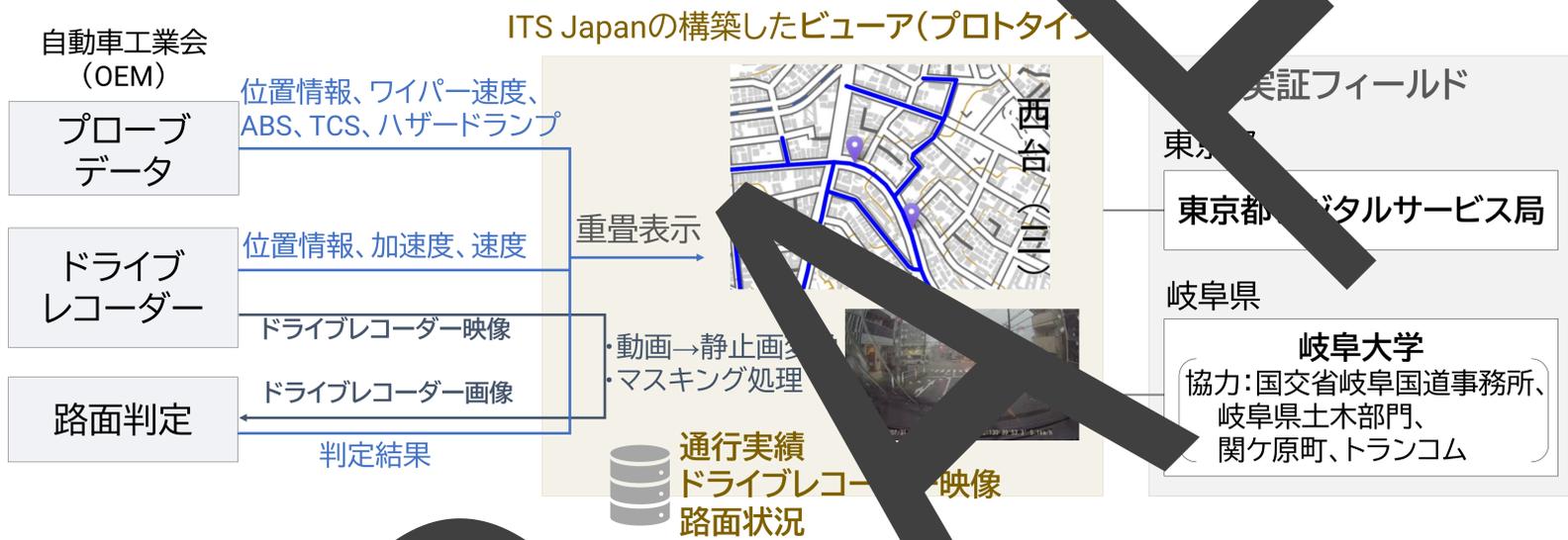
## 目的

「地域のレジリエンス向上」の視点から、ITS を活用し総合的な防災力向上に貢献することを目的として活動しています。



## 活動概要

- ✓ユーザーニーズを重視して、自治体や事業者など多数のステークホルダーに対し、災害に関する課題等のヒアリングを実施しています。
- ✓ヒアリング結果を踏まえてITS Japanで運用している災害時通行実績情報システムを基に作成したソリューション案を具体化し、CANやドラレコ画像など車両から取得した多様なデータを重畳表示して、道路管理者等が災害対応時に活用できるビューアのプロトタイプを作成しました。
- ✓大雨による道路冠水の早期検知や大雪による大規模滞留防止、震災時の緊急輸送道路確保のための情報収集をユースケースとして実証実験を行い、ソリューション案の価値検証を進めています。



具体化したソリューション案を社会実装に向け、既存もしくは今後構築が検討されている官民のプラットフォームとの連携も視野にサービスイメージを具体化を進めています。実証実験においても経済的な価値評価を進めるとともに、平常時のユースケースも考慮したビジネスモデルの具体化を目指します。

